



石巻でこども記者シンポジウムを開き、

2013年12月1日(日)

石巻×横浜 こども記者シンポジウム 場所：石巻ニューゼ



昨年から、石巻日日(ひび) 子ども新聞とつづきジュニア編集(へんしゅう)局の交流がはじまりました。

2012年のつづきジュニア放送局で、はじめてネット上で石巻の記者に出えんしてもらい、その後2013年3月に記者さん3名が横浜で行われた「ミニヨコハマシティ」に参加してくれました。今度はぜひ横浜から石巻に行きたい、と願っていたところ、ドコモ市民活動団体への助成金をいただくことができ、実現しました! つづきジュニア記者9名が石巻にいき、取材をしたり、シンポジウムに参加したりしました。

横浜のまちづくりについて

荻田小学校6年 竹内海羽

横浜では今から90年前の1923年に関東大震災(しんさい)がありました。それによってたくさん建物がこわれ、まちが一時焼け野原になりました。一つひとつの家の間がせまく、木の家だったため、1軒(けん)に火がでると、まわりも焼けてしまい、被害(ひがい)が大きくなってしまったそうです。そのとき、大量のガレキができました。そのガレキを海にうめ立ててできたのが、いまでは観光地として有名な山下公園です。その時代に公園ができたことで、横浜の港には工場がならんでいいる海岸だけにならず、緑あふれる海の風景が残りました。

しかし、1945年に今度は戦争のため、横浜に空襲(くうしゅう)があり、それにより今まで作られてきた美しいまちなみを失ってしまいました。この戦争では、横浜の中心地はアメリカ軍に接収(せっしゃう)されてしまい、ずいぶん復興(ふっこう)がおくれました。そんな横浜ですが、昔からの歴史的な建物を今も残して、こせいのなまちとなっています。

みなさんは、まちにとってなにが一番重要だと思いますか? くらしやすいまち、ということもとても重要です。でも、みなとみらいのような美しいまちなみをつくることや、歴史的な建物を残すことで、「見て、歩いて楽しい」まちづくりをしてきた横浜は、くらしやすいだけでなく、観光地としてとても有名になり、イベントもたくさん行われ、多くの人たちがまちに遊びに来るようになりました。横浜では、くらしやすいまち、であると同時に、遊びに来たくなるすてきなまちを計画的に作ってきたのだと思います。

荻田南小学校6年 直枝遼葉

都筑のまちづくりについて

都筑区は横浜の一番北側にあるので、海からは遠いですが、とてもすてきなまちです。まだまだハタチになつばかりの新しい区で、平さん年れいも横浜市の中でもっともわかい区です。

都筑区について話すときに、港北ニュータウンの話は、はずせません。私たちのくらすまちは、横浜の大きなまちづくりのひとつとして開発されました。まちづくりの基本方針(きほんほうしん)は ① 高い水じゅんのサービスが得られるまちづくり ② 安全なまちづくり ③ 緑の自然環境(かんきょう)を最大限(げん)にほぞんするまちづくり ④ “ふるさと”をしのばせるまちづくり、の4つです。

まずは①ですが、駅前には便利なショッピングセンターが多くあり、ほとんどの買い物はこの地区ですんでいます。②の「安全なまちづくり」の例として都筑の住たく地のある道路はU字型で、ぬけ道がありません。車は広い道路を使うように設計(せっけい)されていて、わき道は、住んでいる人の車だけがその道を利用することになり、事故(じこ)はじめ騒音(そうおん)もふせいでいます。そして③ですが、都筑には全長15キロにもおよぶ緑道があり、道路を横断しないでも小学校に通えたり、駅にいけたりします。子どもたちが校門を飛び出しても、道路に面していないので安全です。また、緑道や公園は、人だけでなく、生き物のために、夜も暗めの下向きのライトにして、こん虫や鳥たちにも配りよしています。④ですが、都筑には人工的な公園ではなく、里山の自然の残る公園や緑道が多いです。農業も大切にしました。都筑区の南側には静かな畑が広がっています。実は都筑区は横浜市の中でも一番農家の数が多いのです。

ぼくは自分の家のすぐ近くに緑道があり、緑道を通して駅前のショッピングセンターに買い物に行くことがよくあります。ほとんどの買い物は駅前で済んでしまい、むしろたくさんありすぎてどこで買おうかまようほどです。交通や道路も発達しているので、電車でも車でもすぐに都内まで行くことができます。逆に都筑の南側に行けば畑がたくさんあり、農業収穫(しゅうかく)体験をやっていたりもします。都筑はとてもくらしやすいまちだと思います!

次に石巻に来て取材し、考えたことなどを発表しました。

雄勝のこどものまちのごと

荻田南小学校6年 綱島桜香

私たちは昨年雄勝(おがつ)町の仮設商店街で「ミニヨコハマシティ」というこどものまちを開きました。私はフルーッポンチやさんをやりました。こどものまちでは、ほかにダンスやうた、そして現地のこどもたちが仮設住宅で大きな声を出せないといっていたので、だれがいちばん大きな声を出せるか競う大声大会を企画しました。こどものまちに参加した雄勝のこどもたちは、みんなとても元気で、なかよくしてくれました。



2012年の雄勝町でのこどものまちのようす

今回雄勝町の仮設商店街にいったら、役場の建物がかた付けられていました。建物は津波でこわれていて使えなさそうだったのですが、なくなってしまっているのを見て、さみしい気持ちになりました。今回もみなさんと楽しく交流して、おたがいろいろなことを学べるといいです。

法音寺取材

茅ヶ崎東小学校6年 渡邊怜奈

私は住職(じゅうしよく)の谷川正明さんの「被災(ひさい)地(ち)で生きる 見る 思う」という本を読んで、改めて被災したときの現状(げんじょう)を知りました。そして法音寺(ほおんじ)をたずねて、避難(ひなん)所(しよ)となったとき、大変な状況(じょうきよう)ながらもみなさんが助け合ってすごしたという体験(たいけん)を聞き、今、笑顔でいるみなさんをみて、勇気(ゆうき)をもらいました。高台にあるお寺から堤防(ていぼう)の見える海(うみ)にありて、お話をききました。

頑丈(がんじょう)だと思っていた堤防(ていぼう)を乗り越えて津波(つなみ)が来てしまい、ここにはいげおくれたしまった方がたく

さんいたそうです。それでも、副住職さんに石巻で好きな場所は?と聞くと、それは「海」だそうです。海にはこわい面もありますが、海産物がたくさんとれ、とてもキレイだからだそうです。海とは上手につきあっていけば、すてきなことだということを教えていただきました。



法音寺の方と記念撮影

石巻でおしみを食べましたが、とてもおいしかったので、横浜の人にも石巻のおいしいものを伝え、たくさん買ってもらいたいと思いました。

石巻日日新聞取材

南山田小学校6年 實羽茉優

石巻日日新聞は、地域(ちいき)に密着(みっちゃく)し、市民が第一という地域紙(ちいきし)です。キャッチコピーは「愛する地域を未来の笑顔につなげます」で、記者の心がまへは市民の目線で記事を書くことだそうです。



石巻日日新聞にて

震災(しんさい)のとき、機械(きかい)がひ害(ひがい)にあったり、電気がなかったりして、大切な情報(じょうほう)を伝える新聞を印刷(いんさく)することができませんでした。そこでテレビやラジオが使えなくて、何があったかわからない人のために、避難所(ひなんしよ)やコンビニなどには手書きのかべ新聞をつくったそうです。とつ然地震(ちきん)がおき、不安(ふあん)だった人々に、わかりやすくあたたい、手書きのかべ新聞で情報を伝えたことで、みなさんの不安もやわらいだのではないのでしょうか。

手書きのかべ新聞でいち早く情報を伝えた石巻日日新聞は新聞社としての役わりを果たしてすごいと思い

した。これから地域のみんなの心に希望をともし新聞であってほしいです。

サンファン館取材

都筑小学校6年 倉田まどか

私たちは、石巻でサンファンビレッジに宿泊(しゅくはく)しました。そこは復興支援(ふっこうしえん)する人たちのためにつくった長期泊(ちがくはく)まることのできる宿泊(しゅくはく)せつです。そのとりにあるサンファン館に行ってみました。



サンファン館で

サンファン館は、武士(ぶし)、支倉常長(はせくら ながちか)(はせくらつねなが)ひきいる、慶長遣欧使節(けいちょうけんおうしせつ)を乗せて、メキシコ、ローマを目指した「サンファンパウティスタ」という船(ふね)の復元(ふくげん)船(ふね)を展示(てんじ)しています。「海の果てまで」という当日(とうじ)の船旅(ふねたび)をさいげんした映画(えいが)を見ましたが、波(なみ)が来るたびに席(せき)がゆれ、本当に航海(かいかい)しているようでした。しかし映画(えいが)がと中で終わっていったようなストーリーだったので、終わりがよくわかりませんでした。そのあと、「サンファンパウティスタ」の復元船(ふくげんふね)に乗りました。中はとても広く、支倉常長(はせくら ながちか)の部屋(へや)などがありました。

サンファン館は、復興(ふっこう)し開館(かいかん)したばかりで新しくすてきなところなので、こどもたちが楽しめるようなイベントがあったら、にぎやかでさらにいいところになるんじゃないかと思いました。

商店街取材

中川小学校6年 濱中千広
東京都市大学生 吉田沙弥香

石巻の商店街には、たくさんのキャラクターがあったり、絵(え)が書いてあったりして、すぐ心がウキウキしたり楽しくなりました。絵には楽しそうに笑っているこどもたちが書いてあって、とてもやさしい気持ちになれる絵だと思いました。石巻立町復興(ふっこう)ふれあい商店街の「パナックけいてん」さんにお話をききました。

ここでは、ボランティアの大学生たちが津波で流されてこわれてしまった自転車を修理し、ペインティングして、プレゼントしてくれました。多くの学生がボランティアにかかわっています。いまはその自転車を無料でか出ししています。



無料貸出用自転車

また、石巻市役所の1階に入っている、いしのまきカフェ「」(かぎかつこ)という名前のカフェに行きました。

このカフェは震災後、復興のために何かしたいと思った石巻に27人の高校生がつくったカフェです。かぎかつこは不思議な名前ですが、名前が決まらないときに「」として、考えているうちに愛着(あいじゃく)がわき、カッコの中にはなんでも入れられる、無限の可能性(かのうせい)があるということ(この名前になりました。地元の食材をつかったカレーやワッフルなどを出しています。



高校生のカフェを取材

石巻ではたくさんの出会いがありました。今回の取材と記者同士の交流から、今後ジュニア記者として復興のために何ができるか?を考えていきたいと思います。

今回の石巻でのシンポジウムは、2013年ドコモ市民団体への助成をいただいて、実施しました。

広告

都筑区の畑で収穫したお芋から、
区民焼酎「夢のつづき」を
造っています。

都筑区のイベントで
「都筑まる君焼き」を
販売しております!

インドネシアの子供たちへ
サッカーボールを贈ってきました。
そして!
田植えから刈り入れまで、田んぼで農作業しています。

お米のうちの君

酒と米
うちの

0120-02-1122

〒224-0007 横浜市区都筑区荻田南5-8-12 FAX 045-941-9943

都筑区全域配達無料(日曜日定休)

楽天市場(<http://www.rakuten.co.jp/sakekome/>) 酒と米のうちの 検索

広告 下記の読売センターはつづきジュニアタイムズを応援しています

YC 港北ニュータウン第一
北山田1~7丁目・すみれが丘
東山田1~4丁目

YC 港北ニュータウン北
中川1丁目・中川中央1~2丁目
早瀬2丁目・牛久保1~3丁目
牛久保西1~3丁目
牛久保東1~3丁目
大磯町・大磯西・南山田

YC ニュータウン池辺
池辺町・大丸・折本町
加賀原1~2丁目・川向町
高谷・谷・佐江戸町・桜並木
高山・茅ヶ崎南2~3丁目・長坂
二の丸・東方町・平台

YC 中山北部
川和台・川和町・富士見が丘
見花山

YC 高田
大橋・早瀬3丁目・東山田3丁目
南山田

YC 横浜つづき
勝田町・勝田南1~2丁目
新栄町・茅ヶ崎中央
茅ヶ崎東1~5丁目
茅ヶ崎南1~5丁目
仲町台1~5丁目・早瀬1~2丁目

YC 港北
大磯町・折本町・川向町
仲町台3丁目

みんなの家はどこに
YCが配達しているかな?

読売ドコモ新聞
毎週木曜日より発行 月ごの500円
お問合せ・お申込みは、横浜北部読売会まで
☎045(201)9594

*担当区域が入り組んでいる場合があり、1つの町を2つのYCで担当している場合もあります。正確な担当YCは読売会までお問い合わせ下さい

広告

是非ご利用下さい。
Kids Room
ご利用の詳細はHPへ

消費税アップの前に学ぼう!
●新築・リフォーム
相談会
●住まいのセミナー

相談
体験・情報
全てが集まる

子どもだって楽しめるわっしょい
●キッズイベント
ママも素敵にセンスアップ!
●カルチャーイベント
ワンコ好きも集まれ!
●ドッグラン

最新のモデルハウスと住関連ショールームが夢の住まいを応援
〒224-001 神奈川県横浜市区都筑区中川1丁目4-1
地下鉄ブルーライン中川駅下車徒歩2分 ☎045-912-4110

気持のいい空気をシェアできるスペース
「シェアリーカフェ」が、
中川駅徒歩2分の住宅展示場
「ハウスクエア横浜」に生まれました。
パーティ、謝恩会、セミナー、ワークショップ等
ぜひご利用ください

LUNCH
ベークルスンド、
カレー、etc.
650円~

EVENING
パルギービール
500円
3h 500円
世界のビールが
楽しめます

ドロップイン
電源、無線LAN利用可
ワンドリンク付き
3h 500円
3h~8h 1000円

OTHERS
個室レンタル
展示スペース
シェアオフィス
等

横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスクエア横浜 107
☎ 045-530-3990
http://shairly.com/
https://www.facebook.com/shairly.cafe
水曜休み
営業時間は季節やイベントによって変化します。
FacebookやHPをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。
運営: NPO 法人 Love つづき